



◎軍需省外二省の設置要綱 情報局発表 政府は十月八日の

定例閣議に於て軍需省設置要綱、運輸通信省設置要綱、農商省設置要綱および内閣および各省の機構の設備に關する件を決定した殊に軍需省としては全力を擧げて軍需生産の急速増強、特に航空戦力の躍進的擴充を圖らねばならぬので關係各省所管事項を軍需省に移管するに當つては圓滑且適確にして濫漚なき運行を期する爲に政府は萬般の措置を採る所存である、その他内閣及び各省の機構に就ても決定に従ひ速かに整備を行ふ方針である。

◎内務省の事務簡素化 政府は内閣外七省の事務簡素化を企圖せられたが其の中内務省の機構は左の通整理することゝなつた。

内務省

- 一、神祇院の機構を簡素化すること
- 二、防空總本部を設置すること 總務局、警防局、施設局および業務局の四局を置くこと但し二人は警保局長及國土局長の

兼任とし防空局を廢止すること

三、東京における警察講習所を一時停止し新に戦時に適應せる強政協議會との關係を考慮し所要の措置を講ずること

四、國土局の港灣に關する事項を運輸通信省に移管すること

◎行政運営決戦化根本方針の決定 政府は行政運営決戦化の根本方針に基き、十月十九日の定例閣議で

一、地方行政機構の整備強化措置要綱

一、朝鮮總督府及び臺灣總督府の機構の整備に關する件を正式決定、同日午後五時情報局からその内容を發表した。

地方行政機構の整備強化措置については、中央各廳は地方廳の行政に對する企畫及び指導に任ずるを以てその主たる職能とすることとし所謂「中央の企畫化、地方の執行化」を明確にした。

◎内務省土木試驗所談話會

第二百三十六回技術談話會話題 昭一八、九、二二、午一、三〇

一、溢流堰堤下流部河床洗掘輕減に關する水理實驗 (土木試驗所報告第七十一號)

二、白河の話を (一時間) 國土局港灣課 柳澤技師

三、鳥取地方震害視察報告

- (1) 鳥取地方の地質に就いて (二〇分) 小野寺技師
- (2) 被害狀況に就いて (三〇分) 松尾技師

○近刊圖書雜誌 寄贈交換

○國土計畫 (第二卷三號)

(野副重次氏) 獨り國防圈の問題、松本治彦氏) 都市過大化對策  
奥田教朝氏) 大都市地方計畫の現段階

○都市公論 (九月號)

○自警 (第二卷八號)

○港灣 (第二卷九、一〇號)

○全科技術科學技術蒐錄 (第三部)

(防腐劑注入孔のある木の梁の強さ、板と釘に依る) 一等道路標

○東大陸 (十月號)

○警察協會雜誌 (第五一九號)

○汎交通 (九月號)

○斯民 (第三八編九號)

○鐵道軌道統制會報

○土木學會誌 (第二九卷九號)

○發送電 (第三卷九號)

○土木雜誌 (第一九卷八號)

○法律時報 (第一五卷九號)

○セメント統制會誌 (第一卷五、六號)

○科學技術動員 (第二卷九號)

○電氣通信學會雜誌 (第二七卷九號)

○道路 (第五卷九號) (青木楠男氏) 戰時土木工事材料 (代用材料の使用、材料節約工法座談會記事)

○都市計畫東京地方委員會會議速記錄 (第一五、一六、一七號)

○三田學會雜誌 (第三七卷八號)

○都市問題 (第三七卷四號)

(吉田秀夫氏) 人口疎散と生産擴充)

○大大阪 (第一九卷一〇號)

○法律時報 (第一五卷一〇號)

○河川 (第二卷一〇號)

○民族學研究 (新第一卷一〇號)

○わだち (第六卷九號)

○科學技術動員 (第三卷一〇號)

